

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2005-512154

(P2005-512154A)

(43) 公表日 平成17年4月28日(2005.4.28)

(51) Int.Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
GO2F 1/1343	GO2F 1/1343	2H091
GO2F 1/1335	GO2F 1/1335 505	2H092
GO2F 1/1368	GO2F 1/1368	5C094
GO9F 9/30	GO9F 9/30 338	
GO9F 9/35	GO9F 9/30 390C	
審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 24 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号 特願2003-551602 (P2003-551602)
 (86) (22) 出願日 平成14年2月26日 (2002.2.26)
 (85) 翻訳文提出日 平成16年5月24日 (2004.5.24)
 (86) 国際出願番号 PCT/KR2002/000318
 (87) 国際公開番号 W02003/050605
 (87) 国際公開日 平成15年6月19日 (2003.6.19)
 (31) 優先権主張番号 2001/0073324
 (32) 優先日 平成13年11月23日 (2001.11.23)
 (33) 優先権主張国 韓国 (KR)
 (31) 優先権主張番号 2001/0079422
 (32) 優先日 平成13年12月14日 (2001.12.14)
 (33) 優先権主張国 韓国 (KR)

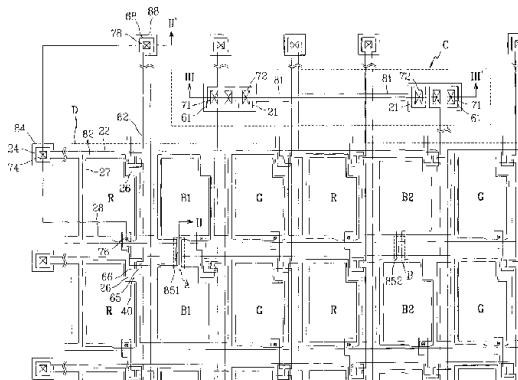
(71) 出願人 591028452
 サムスン エレクトロニクス カンパニー
 リミテッド
 SAMSUNG ELECTRONICS
 COMPANY, LIMITED
 大韓民国, 442-373 キョンキード
 , スウォンシ, ヨントング, マエタン
 ードン, 416
 (74) 代理人 100094145
 弁理士 小野 由己男
 (74) 代理人 100106367
 弁理士 稲積 朋子

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 液晶表示装置

(57) 【要約】

本発明による液晶表示装置では、行方向には赤、緑、青の画素が順次に配列され、列方向には赤及び緑の画素が交互に配列され、青色画素は隣接する赤の画素列の間に二つの画素行に対して一つずつ配列されて、青色画素に隣接する赤及び緑の4画素は青色画素を中心にして対向して配置されている。横方向には画素行に対して各々配置されたゲート線が形成される。縦方向にはゲート線と絶縁交差してデータ信号を伝達し、画素列に対して各々配置されたデータ線が形成される。画素電極と薄膜トランジスタとは、各画素に形成される。所定の画素ユニットにおいては、2つの青色画素につながるデータ線が互いに接続されている。また、画素電極とゲート線及びデータ線は互いに重なっており、これらの間には低誘電率を有する有機物質またはSiOCまたはSiOFなどの絶縁物質からなる保護膜が形成されている。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

行方向には赤、青、緑の画素が順次に配列され、列方向には赤及び緑の画素が交互に配列され前記青色画素は同一に配列され、前記青色画素は隣接する前記赤及び緑画素の間に二つの画素行に対して一つずつ配列されていて、前記青色画素に隣接する前記赤及び緑の 4 画素は前記青色画素を中心にして対向するように配置されている画素配列と、

横方向に前記画素行に対して各々配置され、前記画素に走査信号またはゲート信号を伝達するゲート線と、

縦方向に前記ゲート線と絶縁交差して配置され、画像またはデータ信号を伝達し前記画素列に対して各々配置されているデータ線と、

前記ゲート線及び前記データ線を覆い、アクリル系の有機絶縁物質または化学気相蒸着法により形成された 4 . 0 以下の低誘電伝率絶縁物質からなる保護膜と、

前記画素に各々配置され、周縁部は前記保護膜を媒介として前記ゲート線またはデータ線と重なっている画素電極、及び

前記画素に各々配置され、前記ゲート線と連結されているゲート電極、前記データ線と連結されているソース電極、及び前記画素電極と連結されているドレーン電極を含む薄膜トランジスタと、を含む液晶表示装置。

【請求項 2】

前記液晶表示装置はレンダリング駆動技法で駆動する、請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 3】

前記画素電極は隣接する前段の前記画素行に前記走査またはゲート信号を伝達する前段の前記ゲート線、または前記ゲート線と分離されて前記ゲート線と同一層で形成されている保持容量用電極と重畳し保持容量を形成する、請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 4】

隣接する二つの青の前記画素列を単位として前記画素列に前記データ信号を伝達する前記データ線を一つのパッドで連結するデータパッド連結部をさらに含む、請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 5】

前記画素電極は透明な導電物質または反射度を有する導電物質からなる、請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 6】

前記所定の単位は 9 画素列で、 $n+4$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+1$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+7$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+10$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+5$ 番目の緑画素列の前記データ線及び $n+6$ 番目の赤画素列の前記データ線は互いに交差して画像信号を伝達する、請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 7】

前記所定の単位は 9 画素列で、 $n+10$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+1$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+7$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+4$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+8$ 番目の緑画素列の前記データ線及び $n+9$ 番目の赤画素列の前記データ線は互いに交差して画像信号を伝達する、請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 8】

前記所定の単位は 9 画素列で、 $n+7$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+1$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+10$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+4$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+8$ 番目の緑画素列の前記データ線及び $n+9$ 番目の赤画素列の前記データ線は互いに交差して画像信号を伝達する、請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 9】

前記液晶表示装置は列方向に対してコラム反転を適用する、請求項 8 に記載の液晶表示装置。

【請求項 10】

前記液晶表示装置は行方向に対して 2 ドット反転を適用する、請求項 8 に記載の液晶表示装置。

【請求項 11】

前記青色画素には前記画素行に対して各々部画素電極が形成され、二つの前記部画素電極は画素電極連結部を通じて連結されている、請求項 10 に記載の液晶表示装置。

【請求項 12】

前記 2 行の前記画素列で前記画素電極連結部は交互に配置されている、請求項 11 に記載の液晶表示装置。 10

【請求項 13】

一部の前記データ線は前記データ線に連結されたデータパッドを通じて前記赤または緑の画素列の前記データ線に伝達される画像信号を交差させて伝達する交差用配線を有する、請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 14】

行方向には赤、青、緑の画素が順次に配列され、列方向には赤及び緑の画素が交互に配列され、青色画素は隣接する赤及び緑の画素列の間に二つの画素行に対して一つずつ配列されて、青色画素は隣接する前記赤及び緑の 4 画素の中心に配置されている画素配列、

横方向に前記画素行に対して各々配置され、前記画素に走査信号またはゲート信号を伝達するゲート線、 20

縦方向に前記ゲート線と絶縁交差して配置され、画像またはデータ信号を伝達し前記画素列に対して各々配置されているデータ線、

前記画素に各々配置されている画素電極、

前記画素に各々配置され、前記ゲート線と連結されているゲート電極、前記データ線と連結されているソース電極、及び前記画素電極と連結されているドレイン電極を含む薄膜トランジスタを含む液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板において、

所定の単位において互いに隣接する赤または緑の画素列の前記データ線は互いに交差させて画像信号を伝達し、二つの青色画素列に画像信号を伝達するデータ線は互いに連結されている液晶表示装置。 30

【請求項 15】

前記所定の単位は 9 画素列で、 $n+4$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+1$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+7$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+10$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+5$ 番目の緑画素列の前記データ線及び $n+6$ 番目の赤画素列の前記データ線は互いに交差して画像信号を伝達する、請求項 14 に記載の液晶表示装置。

【請求項 16】

前記所定の単位は 9 画素列で、 $n+10$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+1$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+7$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+4$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+8$ 番目の緑画素列の前記データ線及び $n+9$ 番目の赤画素列の前記データ線は互いに交差されて画像信号を伝達する、請求項 14 に記載の液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板。 40

【請求項 17】

前記所定の単位は 9 画素列で、 $n+7$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+1$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+10$ 番目の青色画素列の前記データ線は $n+4$ 番目の青色画素列の前記データ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+8$ 番目の緑画素列の前記データ線及び $n+9$ 番目の赤画素列の前記データ線は互いに交差されて画像信号を伝達する、請求項 14 に記載の液晶表示装置。

【請求項 18】

前記液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板は列方向に対してコラム反転を適用する、請求項 17 に記載の液晶表示装置。

【請求項 19】

前記液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板は行方向に対して 2 ドット反転を適用する、請求項 17 に記載の液晶表示装置。

【請求項 20】

前記青色画素には前記画素行に対して各々部画素電極が形成され、二つの前記副画素電極は画素電極連結部を通じて連結されている、請求項 19 に記載の液晶表示装置。

【請求項 21】

前記 2 行の前記画素列で前記画素電極連結部は交互に配置されている、請求項 20 に記載の液晶表示装置。 10

【請求項 22】

前記画素電極連結部は前段または自身の前記画素行に前記走査またはゲート信号を伝達する前記ゲート線と重なっている、請求項 21 に記載の液晶表示装置。

【請求項 23】

一部の前記データ線は前記データ線に連結されたデータパッドを通じて前記赤または緑の画素列の前記データ線に伝達される画像信号を交差させて伝達する交差用配線を有し、前記交差用配線は前記ゲート線と同一な層で形成される第 1 交差用配線、前記データ線と同一な層で形成され前記第 1 交差用配線と絶縁されて交差する第 2 交差用配線、前記画素電極と同一な層で形成され前記第 1 または第 2 交差用配線及び前記データ線に各々連結されて、n 番目の前記データパッドを n+1 番目の前記データ線に連結し、n+1 番目の前記データパッドを n 番目のデータ線に連結する第 3 交差用配線を含む、請求項 14 に記載の液晶表示装置。 20

【請求項 24】

前記交差用配線を有しない前記データ線は連結用配線を有し、

前記連結用配線は前記ゲート線と同一な層で形成される第 1 連結用配線、及び前記画素電極と同一層で形成され前記第 1 連結用配線と前記データ線を電氣的に連結する第 2 連結用配線を含む、請求項 23 に記載の液晶表示装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

30

【0001】

本発明は液晶表示装置に関する。

【背景技術】

【0002】

液晶表示装置は一般に、電極を有している二つの基板とその間の液晶物質とを有し、二つの電極間に電圧を印加することによって液晶分子の配列を変更させ、これにより光の透過率を調節する。

【0003】

このような液晶表示装置は、表示動作を行い、画素電極及び赤、緑、青のカラーフィルタが形成されている複数の画素を有する。この画素は配線を通じて印加される信号によって駆動される。配線には、走査信号を伝達する走査信号線またはゲート線、画像信号を伝達する画像信号線またはデータ線があり、各画素には一つのゲート線及び一つのデータ線と連結されている薄膜トランジスタが形成されてこれを通じて画素に形成されている画素電極に伝達される画像信号が制御される。 40

【0004】

この時、それぞれの画素に赤 (R)、緑 (G)、青 (B) のカラーフィルタを配列する方法は様々で、同一な色のカラーフィルタを画素列を単位として配列するストライプ型、列及び行方向に赤 (R)、緑 (G)、青 (B) のカラーフィルタを順次に配列するモザイク型、列方向に単位画素を交差するようにジグザグに配置して、赤 (R)、緑 (G)、青 (B) のカラーフィルタを順次に配列するデルタ型などがある。デルタ型の場合、赤 (R)、緑 50

(G)、青(B)のカラーフィルタを含む三個の単位画素を一つのドットとして画像を表示する時、円形や対角線の画面表示の表現に有利である。

【0005】

また、“ClairVoyante Laboratories”では、画像を表示する時により有利な高解像度の表現能力を有すると同時に、設計コストを最少化できる“The PenTile Matrix™ color pixel arrangement”という画素配列構造を提案した。このようなペンタイルマトリックス(PenTile Matrix)の画素配列構造では、青色の単位画素は二つのドットを表示する時に共有されており、互いに隣接する青色の単位画素は一つのデータ駆動集積回路によりデータ信号が伝達され、互いに異なるゲート駆動集積回路によって駆動される。このようなペンタイルマトリックスの画素構造を利用すれば、SVGA級の表示装置を利用してUXGA級の

10

【0006】

しかし、このようなペンタイルマトリックスの画素配列を有する液晶表示装置の場合、青色画素は菱形に配列され、これに対応してデータ信号を伝達する信号線が歪む。その結果、青色の単位画素にデータ信号を伝達するデータ信号線の長さだけが長くなって、青色の単位画素に伝達されるデータ信号にのみ遅延が激しく発生し表示特性が不均一となる。そのため、大型の液晶表示装置にペンタイルマトリックスの画素配列を適用するのには限界がある。また、二つの画素列に一つの青色画素の両側に赤色または緑色の画素がそれぞれ配置されており、青色の画素は赤色または緑色の画素と大きさが違うので、液晶表示装置で必須的に要求される保持容量を形成するのが非常に難しいという短所を有する。また、赤色または緑色の画素にデータ信号を伝達するデータ信号線、または二つのゲート信号線が互いに隣接して形成されて配線の短絡が発生しやすいため、工程の数率が減少し、隣接するデータ信号線間の間接により表示特性が低下することがある。また、隣接した青色の画素は一つの駆動集積回路によって駆動されるため、必ず画像が表示される表示領域を中心にして両側にデータ駆動集積回路を配置しなければならず、表示装置のサイズが大きくなると同時に、配線の断線または短絡を修理するための修理線を表示領域の周囲に形成するのが難しいという短所を有する。また、液晶の劣化を防止するために反転駆動を実施しなければならないが、赤色、緑色及び青色画素に対して極性が不規則に発生して、フリッカー(flicker)が発生し、画素列間に輝度差が発生する等、表示装置の画質が低下する問題点が発生する。

20

30

【0007】

一方、このようなペンタイルマトリックスの画素配列を有する液晶表示装置においても、高解像度で画像を表示するためにはレンダリング(rendering)技法を利用して画素を駆動する必要がある。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0008】

本発明の技術的課題は、表示能力が優秀であると同時に互いに隣接する画素の信号線間の短絡を防止することができる液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板を提供することにある。また、本発明の他の技術的課題は、表示能力が優秀であると同時に保持容量を安定的に確保することができる液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板を提供することにある。

40

【0009】

また、本発明の他の技術的課題は、表示能力が優秀であると同時に基板のサイズを最少化することができ、配線の短絡または断線を修理するための修理線を有する液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板を提供することにある。また、本発明の他の技術的課題は、規則性の反転駆動が実施できる液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板を製造することにある。

【0010】

また、本発明の他の技術的課題は、高解像度で画像を表示するためのレンダリング技法

50

を容易に適用することができる液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0011】

このような本発明による液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板には、互いに隣接する青色画素列のデータ線を一つのパッドで電氣的に連結するデータパッド連結部が形成されていたり、互いに隣接するゲート線またはデータ線は、画素を隔てて離隔して配置されている。

【0012】

また、赤、青、緑の画素が列方向に順次に配列されているペンタイルマトリックスの画素配列構造で、第1または第2に隣接する青色画素列のデータ線を一つのパッドに連結して画像信号を伝達すると同時に互いに隣接する赤及び緑の画素列のデータ線を互いに交差させて画像信号を伝達する。

【0013】

この時、それぞれの画素に形成されている画素電極はゲート線またはデータ線と重なり、これらの間には有機絶縁物質の有機絶縁膜または化学気相蒸着を通じて形成されSiOCまたはSiOFなどからなる低誘電率絶縁膜が形成されている。

【0014】

より詳細には、本発明の実施例による液晶表示装置は、行方向には赤と緑の画素が交互に配列され、青色画素は周期的に配列されている。青色画素は隣接する赤及び緑の画素列の間で二つの画素行に対して一つずつ配列されている。青色画素に隣接する赤及び緑の4画素は青色画素を中心にして対向するように配置される画素配列を有する。この時、画素に走査信号またはゲート信号を伝達するゲート線が横方向に画素行に対してそれぞれ配置され、縦方向にゲート線と絶縁交差して配置され、画像またはデータ信号を伝達し画素列に対してそれぞれ配置されているデータ線が形成されている。また、それぞれの画素には、ゲート線と連結されているゲート電極、データ線と連結されているソース電極、及び画素電極と連結されているドレーン電極を含む薄膜トランジスタが形成されている。また、ゲート線及びデータ線を覆う保護膜は、アクリル系の有機絶縁物質または化学気相蒸着法によって形成された4.0以下の低誘電率絶縁物質からなり、その上部に周縁部が保護膜を媒介として前記ゲート線またはデータ線と重なっている画素電極が形成されている。

【0015】

このような薄膜トランジスタ基板を含む液晶表示装置は、レンドリング駆動技法で駆動する。画素電極は、隣接する前段の画素行に走査信号またはゲート信号を伝達する前段ゲート線に重畳しているか、またはゲート線と同じ面に形成されてゲート線から離隔され保持容量を形成している保持容量電極と重畳している。

【0016】

液晶表示装置は、隣接する二つの青色画素列を単位として画素列にデータ信号を伝達するデータ線を一つのパッドで連結するデータパッド連結部をさらに含む。画素電極は、透明な導電物質または反射度を有する導電物質からなる。また、所定の単位において、互いに隣接する赤または緑の画素列のデータ線は互いに交差させて画像信号を伝達し、この時、二つの青色画素列に画像信号を伝達するデータ線は互いに連結されている。

【0017】

ここで、所定の単位は9画素列で、 $n+4$ 番目の青色画素列のデータ線は $n+1$ 番目の青色画素列のデータ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+7$ 番目の青色画素列のデータ線は $n+10$ 番目の青色画素列のデータ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+5$ 番目の緑画素列のデータ線及び $n+6$ 番目の赤画素列のデータ線は互いに交差されて画像信号を伝達するのが好ましい。

【0018】

また、所定の単位は9画素列で、 $n+10$ 番目の青色画素列のデータ線は $n+1$ 番目の青色画素列のデータ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+7$ 番目の青色画素列のデー

10

20

30

40

50

タ線は $n+4$ 番目の青色画素列のデータ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+8$ 番目の緑画素列のデータ線及び $n+9$ 番目の赤画素列のデータ線は互いに交差されて画像信号を伝達するのが好ましい。

【0019】

また、所定の単位は9画素列で、 $n+7$ 番目の青色画素列のデータ線は $n+1$ 番目の青色画素列のデータ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+10$ 番目の青色画素列のデータ線は $n+4$ 番目の青色画素列のデータ線に電氣的に連結されて画像信号を伝達し、 $n+8$ 番目の緑画素列のデータ線と $n+9$ 番目の赤画素列のデータ線は互いに交差されて画像信号を伝達するのが好ましい。

【0020】

このような液晶表示装置は、列方向に対してコラム反転を適用することができたり、行方向に対して2ドット反転を適用することができる。

【発明の効果】

【0021】

本発明による画素配列の構造では、文字及び図形の画像を表示する時により有利な高解像度の表現能力を有し、設計コストを最少化することができると同時に、青の単位画素に信号を伝達するデータ線が他の配線と同様に直線状に形成され、表示特性が不均一になるのを防止することができる。また、前段のゲート線を利用して保持容量を確保すると同時に自身のゲート線と画素電極連結部の重畳で発生する寄生容量を最適化し、保持容量を均一に形成することができる。また、データ配線及びゲート配線が一定の間隔で離隔して配置され、隣接する配線間の短絡を防止することができ、データパッド連結部を利用して表示領域を中心にして一側にデータ駆動集積回路を配置することができるので表示装置の大きさを最適化することができる。これにより、配線の断線または短絡を修理するための修理線を表示領域の周囲に容易に形成することができる。また、互いに電氣的に連結されている二つの青色画素列の間に互いに隣接する赤及び緑画素列の画像信号を交差させて印加することで、より均一な極性を有する反転駆動を実施することができる。そして、互いに隣接する青色画素列を $1/2$ 画素の分移動し、全ての青の画素で前段のゲート線または自身のゲート線を利用して均一な反転駆動を実施すると同時に保持容量を均一に確保することができる。また、低誘電率を有する絶縁物質を介在してゲート線及びデータ線と画素電極を重畳させることにより最大の開口率を確保することができる。これにより、レンダリ

【発明を実施するための最良の形態】

【0022】

以下、添付した図面を参考にして本発明による液晶表示装置に対する実施例を本発明が属する技術分野における通常の技術を有する者が容易に実施できるように詳細に説明する。

【0023】

図1は本発明の第1実施例による液晶表示装置の薄膜トランジスタアレイ基板を示した配置図であり、図2及び図3は図1のII-II'及びIII-III'線による薄膜トランジスタアレイ基板の断面図である。ここで、図2は画素部とパッド部を詳細に示した断面図であり、図3は隣接する二つの青色画素(B1、B2)にデータ信号を伝達するデータ線を一つのパッドで連結するための連結部(C)を具体的に示した断面図である。

【0024】

図1のように、本発明の第1実施例による液晶表示装置には、マトリックス状に配列されている赤、青、緑のカラーフィルタ用画素(R、B1、G、R、B2、G、)が形成されている。この時、行方向には赤、青、緑の画素(R、B1、G、R、B2、G、)が順次に配列され、列方向には隣接する行方向と同様に赤、緑、青の画素(R、B1、G、R、B2、G、)が配列されている。ここでは、互いに隣接する列の赤及び緑の画素(R、G)が同一に配列されているが、青色画素(B1、B2)を中心にして対角線方向に赤及び緑の画素(R、G)が同一に対向するように配置することもできる。この時、図1のように、横方

10

20

30

40

50

向には走査信号またはゲート信号を伝達するゲート線（または走査信号線）２２が画素の行方向にそれぞれの画素行に対して一つずつ形成され、縦方向にはデータ信号を伝達しゲート線２２と交差して単位画素を定義するデータ線６２がゲート線２２と絶縁されて画素列に対して形成されている。ここで、ゲート線２２とデータ線６２が交差する部分には、ゲート線２２と連結されているゲート電極２６と、データ線６２と連結されているソース電極６５、及びゲート電極２６に対してソース電極６５の向い側に形成されているドレイン電極６６及び半導体層４０を含む薄膜トランジスタが形成されている。それぞれの画素には、薄膜トランジスタを通じてゲート線２２及びデータ線６２と電氣的に連結されている画素電極８２が形成されている。この時、隣接する２行の青色画素（Ｂ１、Ｂ２）に形成されている画素電極８２は、画素列に対して交互に形成されている第１及び第２画素電極連結部８５１、８５２を通じて互いに連結されており、このような画素電極８２を有する青色画素（Ｂ１、Ｂ２）には二つの画素行に対して薄膜トランジスタが交互に一つずつ配置されている。ここで、第１及び第２画素電極連結部８５１、８５２は、一つのゲート線２２と重なるように配置されている。１つの画素電極連結部が２つの隣接する青色画素Ｂ１、Ｂ２と接続するように、画素電極連結部を薄膜トランジスタと配列してもいいし、画素行毎に交互に形成しても良い。このような場合には、第１及び第２画素電極連結部８５１、８５２の全てが自身の画素列に走査信号を伝達するゲート線と重畳することも、そうでないこともある。

10

【００２５】

次に、このような画素配列構造を有する本発明の第１実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板の構造について図１乃至図３を参照して詳細に説明する。

20

【００２６】

まず図１乃至図３のように、本発明の第１実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板には、絶縁基板１０上にアルミニウム（Ａｌ）やアルミニウム合金（Ａｌ alloy）、モリブデン（Ｍｏ）、クロム（Ｃｒ）、タンタル（Ｔａ）、または銀や銀合金（Ａｕ Alloy）などの金属、または導電体を含むゲート配線が形成されている。ゲート配線は、横方向に二重にのびている走査信号線またはゲート線２２、２８、ゲート線２２の一部である薄膜トランジスタのゲート電極２６及び二重のゲート線２２、２８を連結するゲート線連結部２７及びゲート線２２の端部に連結されていて外部からの走査信号を印加されゲート線２２に伝達するゲートパッド２４を含む。ゲート配線２２、２６、２７、２８は、後述する隣接する画素行の画素電極８２と重なって、画素の電荷保存能力を向上させるための保持容量を有する維持蓄電器を構成する。この時、保持容量が不十分な場合には、ゲート配線２２、２６、２７、２８と同一層で、後述する画素電極８２と重なる保持容量用配線を別途に形成することもできる。一方、ゲート配線２２、２６、２７、２８と同一な層には、互いに隣接する青色画素（Ｂ１、Ｂ２）列の画素電極８２に共通にデータ信号を伝達するために、互いに隣接する青（Ｂ）画素列のデータ線６２を一つのデータパッド６８に連結するための第１のデータパッド連結部２１が、青色画素列に対して各々表示領域（Ｄ）の外側のＣ部分に形成されている。ここで、表示領域（Ｄ）は、画像が表示され、赤、青、緑の画素（Ｒ、Ｂ１、Ｇ、Ｒ、Ｂ２、Ｇ、）の集合からなる領域を意味する。

30

【００２７】

ゲート配線２２、２６、２７、２８は、単一層で形成されることができ、二重層や三重層で形成されることもできる。二重層以上で形成する場合には、一つの層は低抵抗の物質で形成し、もう一つの層は他の物質との接触特性が良い物質で作るのが好ましい。Ｃｒ／Ａｌ（またはＡｌ合金）の二重層またはＡｌ／Ｍｏの二重層がその例である。

40

【００２８】

ゲート配線２２、２６、２７、２８及びデータパッド連結部２１上には、窒化ケイ素（ＳｉＮ_x）などからなるゲート絶縁膜３０が形成されゲート配線２２、２６、２７、２８及びデータパッド連結部２１を覆っている。ゲート絶縁膜３０上には、水素化非晶質シリコンなどの半導体からなる半導体層４０が形成されており、半導体層４０上には、リン（Ｐ）などのｎ型不純物として高濃度にドーピングされている非晶質シリコンなどからなる抵抗

50

性接触層 55、56 が形成されている。

【0029】

接触層 55、56 上には、Al または Al 合金、Mo または MoW 合金、Cr、Ta、Cu または Cu 合金などの導電物質を含むデータ配線が形成されている。データ配線は、縦方向に形成されているデータ線 62、データ線 62 に連結されている薄膜トランジスタのソース電極 65、及びデータ線 62 の一端に連結されて外部から画像信号を印加されるデータパッド 68 からなるデータ線部を含む。さらに、データ配線は、データ線部 62、65、68 と分離され、ゲート電極 26 の周りのソース電極 65 に対向するドレーン電極 66 を含む。この時、互いに隣接する青色画素 (B1、B2) 列のデータ線 62 は、その端部で他の部分より広い幅で突出した第 2 データパッド連結部 61 を有し、第 1 データパッド連結部 21 は第 2 データパッド連結部 61 に隣接するように配置される。

10

【0030】

データ配線 62、65、66、68 及び第 2 データパッド連結部 61 も、ゲート配線 22、26、27、28 と同様に単一層で形成することも、二重層や三重層で形成することもできる。もちろん、二重層以上で形成する場合には、一つの層は低抵抗の物質で形成し、もう一つの層は他の物質との接触特性が良い物質で作るのが好ましい。接触層 55、56 は、その下部の半導体層 40 とその上部のソース電極 65 及びドレーン電極 66 の間の接触抵抗を低くする役割をする。

【0031】

データ配線 62、65、66、68 及びデータ配線で遮られない半導体層 40 上には、窒化ケイ素からなる保護膜 70 が形成されている。保護膜 70 は、ドレーン電極 66 及びデータパッド 68 を各々露出する接触孔 76、78 を有し、ゲート絶縁膜 30 と共にゲートパッド 24 を露出する接触孔 74 を有している。また、保護膜 70 には、第 2 データパッド連結部 61 を露出する接触孔 71 と、ゲート絶縁膜 30 と共に第 1 データパッド連結部 21 を露出する接触孔 72 を有している。

20

【0032】

保護膜 70 上には、薄膜トランジスタから画像信号を受けて上板の共通電極と共に電場を生成する画素電極 82 が形成されている。画素電極 82 は、ITO (indium tin oxide) または IZO (indium zinc oxide) などの透明な導電物質で作られ、接触孔 76 を通じて隣接する画素行に形成されている薄膜トランジスタのドレーン電極 66 と物理的・電気的に連結されて画像信号が伝達される。画素電極 80 は、前段に隣接する画素行に形成されている薄膜トランジスタに走査信号を伝達する前段のゲート配線 22、26、27、28 と重なって保持容量を形成する。しかし、保持容量が不十分な場合は、維持配線を別途に形成して十分な保持容量を確保することもできる。この時、隣接する青色画素 (B1、B2) 行の画素電極 82 は、第 1 及び第 2 画素電極連結部 851、852 を通じてそれぞれ連結されており、互いに連結されている青色画素 (B1、B2) の画素電極 82 は、二つの画素行に対して隣接する青色画素列に交互に一つずつ配置されている薄膜トランジスタと連結されている。したがって、B 部分では、第 2 画素電極連結部 852 が前段のゲート線 22 と重畳している。しかし、隣接する二つの青色画素 (B1、B2) のうちの一青色画素 (B1) の画素電極 82 を連結する A 部分の第 1 画素電極連結部 851 は、対応するゲート線 22 と重畳する。これにより、第 1 画素電極連結部 851 とゲート線 22 の重畳によって形成される寄生容量が形成され、これは該当する画素電極 82 に印加された画素電圧を低下させるキックバック電圧の原因となり、隣接する青色画素列で輝度差が発生する。このような問題点を最少化するために、前段のゲート配線 22、27、28 と画素電極 82 の重畳を通じて保持容量を形成するような第 1 実施例の構造で、保持容量を均一に形成する必要があり、そのためには、A 部分で第 1 画素電極連結部 851 と自身のゲート線 22 の重畳で形成される寄生容量が、該当する画素の液晶容量及び保持容量の合計に対して 5 % を超えないように、第 1 画素電極連結部 851 とゲート線 22 が重畳する面積を最適化することが要求される。それは、該当する画素の液晶容量及び保持容量の合計に対して第 1 画素電極連結部 851 とゲート線 22 との間の寄生容量が 5 % を超える場合、キ

30

40

50

ックバック電圧が約 1 Volt 以上増加し、画素間の輝度差が激しくなるためである。

【0033】

一方、画素電極 82 と同一な層には、保護膜 70 及びゲート絶縁膜 30 の接触孔 74、78 を通じてゲートパッド 24 及びデータパッド 68 と連結される補助ゲートパッド 84 及び補助データパッド 88 が形成されているが、これらの適用は選択的である。また、画素電極 82 と同一な層には、隣接する二つの青色画素 (B1、B2) 列にデータ信号を伝達するデータ線 62 を一つのデータパッド 68 に電氣的に連結する第 3 データパッド連結部 81 が形成されている。この時、隣接する二つの青色画素 (B1、B2) 列にデータ信号を伝達するデータ線 62 に連結されている二つの第 2 データパッド連結部 61、及びこれらと隣接した第 1 データパッド連結部 21 は、これらを露出する接触孔 71、72 を通じて第 3 データパッド連結部 81 と連結されており、これは隣接する赤及び緑の画素 (R、G) のデータ線と絶縁されて交差して隣接する青色画素の二つのデータ線 62 を一つのデータパッド 68 に電氣的に連結する。第 1 乃至第 3 データパッド連結部 21、61、81 を利用して隣接する青色画素 (B1、B2) のデータ線 62 を一つのデータパッド 68 に連結することで、接触孔 71、72 を含む接触部の接触抵抗及び第 1 乃至第 3 データパッド連結部 21、61、81 の配線抵抗が生じ、データ信号が伝達される時に負荷抵抗が加わることがある。このように、連結部を追加形成して発生する追加負荷抵抗が、データ線 62 の総負荷抵抗に対して 20 % を超えないように連結部を設計するのが好ましい。それは、このような連結部の追加によって発生する追加負荷抵抗がデータ線 62 の総負荷抵抗に対して 20 % を超えると、画素の充電容量が 5 % 以上減少し、画像を表示する際に表示特性を低下させるためである。

【0034】

一方、図 1 乃至図 3 の構造では、二つの青色画素 (B1、B2) にデータ信号を伝達するデータ線を一つのパッドで連結するための連結部として画素電極 82 と同一層の第 3 データパッド連結部 81 を利用した。しかし、第 2 データパッド連結部を利用することもできる。これについて図 4 及び図 5 を参照して連結部の構造を詳細に説明する。

【0035】

図 4 は本発明の第 2 実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板の構造を示した平面図である。図 5 は図 4 の V-V' 線による断面図である。ここで、大部分の構造は第 1 実施例と同一であるので詳細な図面は省略する。

【0036】

図 4 及び図 5 のように、隣接する二つの青色画素のデータ線 62 を連結するための二つの第 1 データパッド連結部 21 は、連結用パターン 211 を通じて互いに連結されており、ゲート絶縁膜 30 は、二つの第 1 データパッド連結部 21 をそれぞれ露出する接触孔 32 を有する。この時、隣接する二つの青色画素にデータ信号を伝達する二つのデータ線 62 は、各々に連結された第 2 データパッド連結部 61 が各々接触孔 32 を通じて第 1 データパッド連結部 21 に連結されていて電氣的に互いに連結されている。

【0037】

ここでは、画素電極 82 の材料として透明な ITO または IZO を用いた透過型モードの液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板を例として挙げたが、画素電極 82 は反射度を有するアルミニウムまたはアルミニウム合金、銀または銀合金などのように反射度を有する導電物質で形成されることもできる。

【0038】

このような本発明の実施例による構造では、ペンタイルマトリックスの画素配列構造と同様、画像や円または対角線模様の表示に簡単に適用することができ、文字及び図形模様の表現が容易にできて、SVGA 級の画素配列だけで UXGA 級の解像度を実現することができる。それと同時に、データパッド 68 の数を減少させているので、高価のデータ駆動集積回路の数を減らし、表示装置の設計コストを最小化することができる。また、青の単位画素に信号を伝達するデータ線が、他の配線と同様に赤及び緑の単位画素に信号を伝達するデータ線と同一な模様で形成され、表示特性が不均一になることを防止することができる。

また、前段のゲート線と画素電極の重畳を通じて保持容量を確保すると同時に、自身のゲート線と画素電極連結部の重畳で発生する寄生容量を最適化し、保持容量を均一に形成することができる。また、赤または緑の画素にデータ信号を伝達するデータ線が単位画素を介在して配置され、隣接するデータ配線の短絡を防止することができる。そして、隣接した青色画素を一つの駆動集積回路を利用して駆動するにあたって、データパッド連結部を利用して表示領域を中心にして一側にデータ駆動集積回路を配置することができるので、表示装置のサイズを最適化することができる。これにより、配線の断線または短絡を修理するための修理線を表示領域の周縁に容易に形成することができる。

図 6 は本発明の第 3 実施例による液晶表示装置の薄膜トランジスタアレイ基板を示した配置図であり、図 7 は図 6 の VII-VII' 線による断面図である。 10

【0039】

図 6 のように、本発明の第 3 実施例による液晶表示装置には、ペンタイルマトリックス形態で赤、青、緑のカラーフィルタ用画素 (R、B1、G、R、B2、G、) が配列されている。この時、第 1 実施例と同様に、行方向には赤、青、緑の画素 (R、B1、G、R、B2、G、) が順次に配列され、列方向には隣接する行方向と同様に赤、緑、青の画素 (R、B1、G、R、B2、G、) が配列されている。青色画素 (B1、B2) は菱形を有している。赤 R 及び緑 G の 4 つの画素は、菱形の青色画素 B1、B2 の 4 辺に配置される。この時、図 1 のように、横方向にはゲート線 (または走査信号線) 221、222 がそれぞれの画素行に対して一つずつ形成されており、縦方向にはデータ線 (62R、62B1、62G、62R、62B2、62G、) がゲート線 221、222 と交差しながら各々形成されている。また、それぞれの画素 (R、B1、G、R、B2、G、) には、データ線 (62R、62B1、62G、62R、62B2、62G、) を通じて画像信号が伝達される画素電極 (82R、82B1、82G、82R、82B2、82G、) が形成されている。保持容量線は、画素電極 82R、82B1、82G、82R、82B2、82G と重畳する。また、保持容量配線は、横方向にのびている保持容量用の第 1 配線 231、232 と、そこから青色画素の画素電極 82B1、82B2 の辺に沿ってのびる保持容量用の第 2 配線 25、27、29 とを含む。ここでも、各画素には、ゲート線 221、222、データ線 (62R、62B1、62G、62R、62B2、62G、) 及び画素電極 (82R、82B1、82G、82R、82B2、82G、) と各々連結されているゲート電極 26、ソース電極 65 及びドレーン電極 66 を含む、薄膜トランジスタがそれぞれ配置されている。 20 30

【0040】

より詳細には、本発明の第 3 実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板には、透明な絶縁基板 10 上部にゲート配線と維持配線が交互に形成されている。ゲート配線は、横方向にのびている走査信号線またはゲート線 221、222 及びゲート線 22 に接続されたゲート電極 26 を含み、第 1 実施例と同様に、ゲート線 221、222 の端部に各々連結されているゲートパッドを含むことができる。この時、一つのゲート線 221 に連結されているゲート電極 26 は、青色画素 (B1) 列にだけ形成され、他のゲート線 222 に連結されているゲート電極 26 は、青色画素 (B2) 列にだけ形成されている。維持配線は、横方向にのびてゲート線 221、222 と交互に形成されている保持容量用の第 1 配線 231、232 及び保持容量用の第 1 配線 231、232 に各々連結され、赤、青、緑の画素 (R、B1、G、R、B2、G、) の境界にのびている保持容量用の第 2 配線 25、27、29 を含む。維持配線は、画素 (R、B1、G、R、B2、G、) の画素電極 (82R、82B1、82G、82R、82B2、82G、) とそれぞれ重なって保持容量を形成する。この時、互いに隣接する二つのゲート線 221、222 は、保持容量用の第 1 配線 231、232 の両側に離隔して形成され、ゲート配線の短絡を防止することができる。 40

【0041】

ゲート配線 221、222、26 及び維持配線 231、232、25、27、29 を覆うゲート絶縁膜 30 の上部には、低抵抗の導電物質からなるデータ配線が形成されている 50

。データ配線は、縦方向に形成され赤、青、緑の画素（ R、B1、G、R、B2、G、 ）の画素単位で一つずつ配列されているデータ線（ 62R、62B1、62G、62R、62B2、62G、 ）と、データ配線に連結されているソース電極65と、ゲート電極26の周りのソース電極65に対向するドレーン電極66と、を含む。データ配線は、更に、データ線62の一端に連結され外部からの画像信号の印加を受けるデータパッドを含む。この時、赤画素（R）列のデータ線62Rは、赤及び緑画素（R、G）の境界に形成されているが、青色画素（B1、B2）列のデータ線62B1、62B2は、赤及び青色画素列の中央を横切って形成され、緑画素（G）列のデータ線62Gも緑画素列の中央を横切って形成されていて、各画素列にデータ線（ 62R、62B1、62G、62R、62B2、62G、 ）は互いに離隔して配置されるので、データ線（ 62R、62B1、62G、62R、62B2、62G、 ）間の短絡を防止することができる。そして、データ線（ 62R、62B1、62G、62R、62B2、62G、 ）に伝達されるデータ信号間の干渉を防止することができる。

10

【0042】

データ配線及び半導体層40の上部には、窒化ケイ素やアクリル系などの有機絶縁物質からなる保護膜70が形成されている。保護膜70の上部には、接触孔76を通じてドレーン電極76と連結されている画素電極（ 82R、82B1、82G、82R、82B2、82G、 ）がそれぞれの画素（ R、B1、G、R、B2、G、 ）に画素模様に沿って形成されている。

【0043】

20

もちろん、前述の構造は、2つの隣接する画素のデータ線がデータパッドで互いに接続されているデータパッド接続構造を含む。

【0044】

このような本発明の第3実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板は、維持配線を用いて保持容量を確保する構造であるが、ペントイルマトリックスの画素配列を採っているので表示特性が優秀であると同時に、隣接する画素行及び画素列にゲート及びデータ信号を伝達する信号線が一定の間隔で離隔していて、配線の短絡を防止することができる。また、データ線が画素の中央を横切り最適の長さに形成されているので、データ線を通じて伝達される信号の遅延を均一にすることができる。一方、このような構造は、信号線が画素の中央を横切って形成されているので、画素電極（ 82R、82B1、82G、82R、82B2、82G、 ）を反射度を有する導電物質の反射膜で形成して反射型液晶表示装置に適用するときには有利である。この時、データ配線と画素電極との間の保護膜70は、低誘電率を有する有機絶縁物質からなる。この時、反射膜の反射率を高めるために保護膜70の表面を凹凸状に形成することができる。保護膜70は、入射光に対して反射率及び透過率の低い色の絶縁膜を採択し、隣接する画素間で漏れる光を遮断したり、薄膜トランジスタの半導体層40に入射される光を遮断してブラックマトリックスの機能を与えることもできる。そして、ゲート配線、データ配線及び維持配線の模様を変更して画素間で漏れる光を遮断するブラックマトリックスとして使用することもできる。

30

【0045】

一方、液晶表示装置の駆動方法において、液晶の劣化を防止するために画素電極に伝達される画像信号を共通電極に対してプラスとマイナスが繰り返されるように駆動し、このような駆動方式を反転駆動方式という。この時、画素の反転極性が不規則に駆動される場合には、画素電極に伝達される画像信号がひどく歪曲されてフリッカーが発生し、これにより、液晶表示装置の画質が低下する問題が発生する。このような問題を解決するために、本発明の実施例による、ペントイルマトリックスの画素配列を有し、赤、青、緑の画素列が順次に配列されている構造において、第1または第2に隣接する青色画素列のデータ線を一つのパッドで連結すると同時に、一つのパッドで連結された青色画素列のデータ線間の互いに隣接する赤及び緑画素列のデータ線を互いに交差させて画像信号を伝達する。これについて図面を参照して具体的に説明する。

40

【0046】

50

図 8 乃至図 10 は本発明の第 4 乃至第 6 実施例による液晶表示装置の反転駆動方法及び配線の連結構造を示した図面である。ここで、表示 “・” は列方向に配置されている青色画素で薄膜トランジスタの位置を示したものであり、“+” 及び “-” は、共通電極の共通電圧に対する画素電極に印加された画素電圧（画像信号）の極性を示したものである。

【0047】

図 8 乃至図 10 のように、本発明の第 4 乃至第 6 実施例による液晶表示装置では、行方向には赤、緑、青色画素（R、G、B）が順次に配列され、列方向には赤及び緑画素（R、G）が交互に配列され、青色画素（B）は隣接する赤及び緑画素（R、G）列の間で二つの画素行に対して一つずつ配列されており、青色画素（B）に隣接する赤及び青の 4 画素は青色画素（B）を中心にして対向して配置されている。

10

【0048】

図 8 のように、本発明の第 4 実施例による液晶表示装置では、 $n+4$ 番目の青色画素列のデータ線 62 が $n+1$ 番目の青色画素列のデータ線 62 に電氣的に連結されて、 $n+4$ 番目の青色画素列は $n+1$ 番目のデータ線 62 に連結されているデータパッドを通じて画像信号が伝達される。 $n+7$ 番目の青色画素列のデータ線 62 は $n+10$ 番目の青色画素列のデータ線 62 に電氣的に連結されて、 $n+7$ 番目の青色画素列は $n+10$ 番目のデータ線 62 に連結されているデータパッドを通じて画像信号が伝達される。また、 $n+5$ 番目の緑画素列のデータ線 62 及び $n+6$ 番目の赤画素列のデータ線 62 は互いに交差させて、各々は $n+6$ 番目の緑画素列及び $n+5$ 番目の赤画素列に画像信号を伝達する。

【0049】

20

このような連結構造を有する液晶表示装置を列及び行方向にドット反転駆動する時、図 8 のように、液晶パネル全体に対して画素の行方向に + + +、- - -、+ - +、- + -、の規則性を持って反転駆動を実施することができる。

【0050】

図 9 のように、本発明の第 5 実施例による液晶表示装置では、 $n+7$ 番目の青色画素列のデータ線 62 が $n+1$ 番目の青色画素列のデータ線 62 に電氣的に連結されて、 $n+7$ 番目の青色画素列は $n+1$ 番目のデータ線 62 に連結されているデータパッドを通じて画像信号が伝達される。 $n+10$ 番目の青色画素列のデータ線 62 は $n+4$ 番目の青色画素列のデータ線 62 に電氣的に連結されて、 $n+10$ 番目の青色画素列は $n+4$ 番目のデータ線 62 に連結されているデータパッドを通じて画像信号が伝達される。また、 $n+8$ 番目の緑画素列のデータ線 62 と $n+9$ 番目の赤画素列のデータ線 62 は互いに交差させて、各々 $n+9$ 番目の緑画素列及び $n+8$ 番目の赤画素列に画像信号を伝達する。

30

【0051】

このような連結構造を有する第 5 実施例による液晶表示装置を列及び行方向にドット反転駆動する時、図 9 のように、液晶パネル全体に対して画素の行方向に + + +、- + - の規則性を持って反転駆動を実施することができる。

【0052】

図 10 のように、本発明の第 6 実施例による液晶表示装置では、 $n+10$ 番目の青色画素列のデータ線 62 が $n+1$ 番目の青色画素列のデータ線 62 に電氣的に連結されて、 $n+10$ 番目の青色画素列は $n+1$ 番目のデータ線 62 に連結されているデータパッドを通じて画像信号が伝達される。 $n+7$ 番目の青色画素列のデータ線 62 は $n+4$ 番目の青色画素列のデータ線 62 に電氣的に連結されて、 $n+7$ 番目の青色画素列は $n+4$ 番目のデータ線 62 に連結されているデータパッドを通じて画像信号が伝達される。また、 $n+8$ 番目の緑画素列のデータ線 62 と $n+9$ 番目の赤画素列のデータ線 62 は互いに交差されて、各々 $n+9$ 番目の緑画素列及び $n+8$ 番目の赤画素列に画像信号を伝達する。

40

【0053】

このような連結構造を有する液晶表示装置を列及び行方向にドット反転駆動する時、図 10 のように、液晶パネル全体に対して画素の行方向に + + +、- + -、+ - +、- - - の規則性を持って反転駆動を実施することができる。

【0054】

50

ここで、本発明の第5実施例による液晶表示装置の駆動方法において、ドット反転方式で駆動する時に、画素の行方向に+++、-+-の規則性を持って反転駆動を実施することができるが、青色画素列に対して列方向にフレーム反転で駆動されフリッカー現象が発生することがある。このような問題点を改善するために、行方向にコラム反転駆動を実施したり、列方向に2ドット反転を実施する。

【0055】

図11及び12は、本発明の第5実施例による液晶表示装置の駆動方法でコラム反転駆動及び2ドット反転駆動を示した図面である。

【0056】

図11のように、本発明の第5実施例による液晶表示装置の駆動方法において、行方向に列反転を実施する場合には、青色画素の列または行方向にカラー反転で液晶が駆動される。図12のように、列方向に2ドット反転駆動を実施する場合には、青色画素は列方向と行方向に均一なドット反転を実現することができる。

【0057】

一方、本発明の第1実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板の構造では、隣接する青色画素(B1、B2)列で形成される液晶容量の差が生じて表示装置の特性が低下し、これを防止するために、第1画素電極連結部851及び自身の画素にゲート信号を伝達するゲート線22が重畳する面積を最適化する方法が提示された。ところが、隣接する二つの青色画素列の間で発生する輝度差を除去するために、第1及び第2画素電極連結部を薄膜トランジスタのように隣接する二つの画素行に対して交互に配置して、該当する画素列にゲート信号を伝達するゲート線と重畳しないように配置することができる。

【0058】

図13乃至図15は、本発明の第7乃至第9実施例による液晶表示装置の構造及びドット反転駆動を示した図面である。ここで、本発明の第7乃至第9実施例に対する液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板の構造は図1に示したものと同様であり、図13乃至図15は本発明の第7乃至第9実施例による液晶表示装置を利用して2ドット反転駆動を実施する場合の画素の構造を示した図面である。

【0059】

第1実施例では図1のように、第1及び第2画素電極連結部851、852が同一なゲート線22と重なるように形成されているが、図1を参照して説明すると、第7実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板では、第1及び第2画素電極連結部は、薄膜トランジスタの配置構造と同様に隣接する二つの画素行に対して交互に配置されている。この時、第1画素電極連結部は、第2画素電極連結部と重なっているゲート線に隣接する他のゲート線と重なり、互いに隣接する二つの青色画素行の画素電極を電氣的に連結する。このような構造で、B1画素とB2画素の画素電極は同一な構造を有するが、図13のように、二つの画素は1/2の画素の分移動した配置構造となっており、青色画素の薄膜トランジスタは画素の角部にだけ位置する。

【0060】

このような本発明の第7実施例による構造を利用して、図13のように2ドット反転で駆動する場合には、均一な反転駆動が実施できると同時に第1及び第2画素電極連結部が全面的に隣接する前段の画素に走査信号を伝達するゲート線と重なり、青色画素で発生する輝度差を除去することができる。

【0061】

一方、青色画素列の間で発生する輝度差を除去するために、第7実施例による液晶表示装置では、第1及び第2画素電極連結部が前段画素行のゲート線と重畳されているが、図1を参照して説明すると、本発明の第8実施例による液晶表示装置では、図1のB1画素のようにB2画素の第2画素電極連結部も該当する画素列のゲート線と重なるように形成されている。この場合、図1のB1画素及び図14のように、第1及び第2画素電極連結部は画素の中央に位置し、薄膜トランジスタは青色画素の一辺に位置する。しかし、このような第8実施例による構造では、薄膜トランジスタが隣接する二つの画素行のゲート線

10

20

30

40

50

のうちの一つのゲート線にだけ連結されている薄膜トランジスタに連結されているゲート線にだけ激しい信号遅延が生じ、ゲート線間で信号遅延の差が大きくなる。このような問題を解決するために、図 15 のように、第 7 実施例と同様に互いに隣接する画素列の青色画素を 1/2 程度移動させて配置することもできる。

【0062】

一方、前記の第 4 乃至第 9 実施例で、互いに隣接する赤及び緑画素列に画像信号を互いに交差させて伝達するためにデータ線 62 を互いに交差させる時、データ配線（第 1 乃至第 3 実施例参照）、ゲート配線（第 1 乃至第 3 実施例参照）及び画素電極（第 1 乃至第 3 実施例参照）と同一な層でデータ線交差用配線を形成するのが好ましい。図 16 及び図 17 を参照して具体的に説明する。

10

【0063】

図 16 及び図 17 は本発明の第 4 乃至第 9 実施例による液晶表示装置で、データ線交差連結部を示した平面図である。ここで、図面符号 210 は、ゲート配線と同一な層で形成されている第 1 交差用配線であり、図面符号 610 及び 620 は、データ配線と同一な層で形成されている第 2 交差用配線であり、図面符号 810 は画素電極と同一な層で形成されている第 3 交差用配線である。

【0064】

図 16 のように、本発明の第 4 乃至第 9 実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板には、赤及び緑画素列に画像信号を伝達する $n+5$ 及び $n+6$ または $n+8$ または $n+9$ 番目のデータ線 62 が互いに平行に形成され、それぞれのデータ線 62 にはデータパッド 68 が互いに交差して連結されている。ここで、第 2 交差用の配線 610 は曲がっており、 $n+5$ 及び $n+8$ 番目のデータ線 62 に $n+6$ 及び $n+9$ 番目のデータパッド 68 を各々電氣的に連結し、第 1 交差用の配線 210 及び第 3 交差用の配線 810 は、 $n+6$ 及び $n+9$ 番目のデータ線 62 に $n+5$ 及び $n+8$ 番目のデータパッド 68 を各々連結する。この時、第 1 交差用の配線 210 は、ゲート配線と同一な層で形成され第 2 交差用の配線 610 と交差するように曲がっている。第 3 交差用の配線 810 は、ゲート絶縁膜 30（図 2 参照）または保護膜 70（図 2 参照）に形成されている接触孔 700 を通じて第 1 交差用の配線 210 とデータ線 62 を電氣的に連結する。

20

【0065】

図 17 はデータ線交差連結部の接触抵抗を均一にするために、図 16 の第 2 交差用の配線 610 を第 1 交差用の配線 210 のように変更した構造である。図 17 のように、第 2 交差用の配線 620 は、ゲート絶縁膜 30（図 2 参照）または保護膜 70（図 2 参照）に形成されている接触孔 700 を通じて隣接するデータ線 62 及びデータパッド 68 に各々連結されている第 3 交差用の配線 810 を互いに連結する。

30

【0066】

また、赤及び緑の画素列に画像信号を伝達し、データ線交差連結部を有するデータ線は、第 1、第 2 交差用配線間または第 2、第 3 交差用配線間に接触部を有するので他のデータ線の線抵抗と比較して差があり、これは液晶表示装置の表示特性に悪い影響を与えることがある。このような問題を改善するためには、全体データ線の線抵抗の偏差を最少化する必要があり、このためにそれぞれのデータ線に連結部を形成するのが好ましい。図 18 を参照して具体的に説明する。

40

【0067】

図 18 は本発明の第 4 乃至第 9 実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板で、データ線連結部及びデータ線交差連結部を示した平面図である。

【0068】

図 18 のように、それぞれのデータ線 62 は、ゲート配線と同一な層で形成されている第 1 連結用の配線 250 及び画素電極と同一層で形成されている第 2 連結用の配線 820 を通じてデータパッド 68 と連結されている。このような構造で、複数のデータ線 62 は各々 2 つの接触部を通じてデータパッドと連結されていて全体的に均一な線抵抗を有するようになり、これにより、表示装置の特性が悪化するのを防止することができる。

50

【 0 0 6 9 】

一方、前記のような本発明の実施例によるペンタイル画素配列の構造を有する液晶表示装置を通じて高解像度の画像を表現するためには、レンダリング (rendering) 駆動技法を実施しなければならない。レンダリング駆動技法とは、画像表示する時に赤、緑、青の画素を個別的に駆動すると同時に、駆動しようとする画素の周辺に位置する画素を共に駆動し、周辺の画素と明るさを分散して一つのドットで表現することにより、斜線または曲線をより繊細に表現し、解像度を高くする技術である。しかし、それぞれの画素間には、画素間で漏れる光を遮断するためにブラックマトリックスが形成されており、このようにブラックマトリックスが形成されている部分は常に黒色で表示されるため、ブラックマトリックスの面積の部分はレンダリング技法による明るさ調整ができず位相誤差 (phase error) が発生する。このような問題点を解決するためには、ブラックマトリックスの幅を最少化して画素の間でブラックマトリックスの占める面積を最少化しなければならない。そのために、単位画素内で画素電極 8 2、8 2 R、8 2 G、8 2 B 1、8 2 B 2 (図 1 及び図 6 参照) を最大の大きさに形成し、画素電極の周縁部がゲート線 2 2 及びデータ線 6 2 と周縁部が重なるように形成するのが好ましい。この時、図 1 の構造では、ゲート線 2 2 を一つの配線だけで形成し、ゲート線連結部 2 7 を省略することができ、図 2 のように別途の維持蓄電器用配線を追加することもできる。しかし、画素電極 8 2、8 2 R、8 2 G、8 2 B 1、8 2 B 2 (図 1 及び図 6 参照) とデータ線 8 2 が重なっている場合には、これらの間に形成されている保護膜 7 0 を媒介として寄生容量が発生するので、データ線 6 2 を通じて伝達されるデータ信号が歪曲されることがある。このような問題点を解決するために、低誘電率を有して平坦化特性に優れたアクリル系などの有機絶縁物質を、化学気相蒸着法により形成する。例えば、SiOC または SiOF などのように 4 . 0 以下の低誘電率を有する低誘電率絶縁物質で保護膜 7 0 を形成することができる。このようにすれば、画素内で画素電極 8 2、8 2 R、8 2 G、8 2 B 1、8 2 B 2 (図 1 及び図 6 参照) の大きさを極大化することができるので高開口率を確保することができ、画素間で漏れる光を遮断するためのブラックマトリックスの幅を最少化することができる。このように、ブラックマトリックスの面積を最少化することにより、輝度を増加させることができるので、色再現性が向上され、より繊細にレンダリング駆動を実施することができる。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 7 0 】

【 図 1 】 本発明の第 1 実施例による液晶表示装置の薄膜トランジスタアレイ基板を示した配置図である。

【 図 2 】 図 1 の II-II' 線による液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板の断面図である。

【 図 3 】 図 1 の III-III' 線による液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板の断面図である。

【 図 4 】 本発明の第 2 実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタアレイ基板の平面図である。

【 図 5 】 図 4 の V-V' 線による断面図である。

【 図 6 】 本発明の第 3 実施例による液晶表示装置の薄膜トランジスタアレイ基板の平面図である。

【 図 7 】 図 6 の VII-VII' 線による断面図である。

【 図 8 】 本発明の第 4 実施例による液晶表示装置の反転駆動方法及び配線の連結構造を示した図面である。

【 図 9 】 本発明の第 5 実施例による液晶表示装置の反転駆動方法及び配線の連結構造を示した図面である。

【 図 1 0 】 本発明の第 6 実施例による液晶表示装置の反転駆動方法及び配線の連結構造を示した図面である。

【 図 1 1 】 本発明の第 5 実施例による液晶表示装置の列反転駆動を示した図面である。

【 図 1 2 】 本発明の第 5 実施例による液晶表示装置の 2 ドット反転駆動を示した図面であ

る。

【図 1 3】本発明の第 7 実施例による液晶表示装置の構造及びドット反転駆動を示した図面である。

【図 1 4】本発明の第 8 実施例による液晶表示装置の構造及びドット反転駆動を示した図面である。

【図 1 5】本発明の第 9 実施例による液晶表示装置の構造及びドット反転駆動を示した図面である。

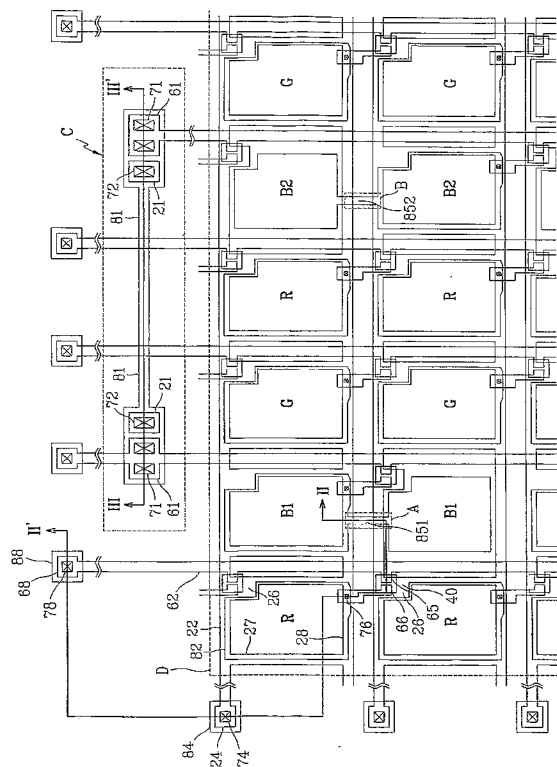
【図 1 6】本発明の第 4 乃至第 9 実施例による液晶表示装置でデータ線交差連結部を示した平面図である。

【図 1 7】本発明の第 4 乃至第 9 実施例による液晶表示装置でデータ線交差連結部を示した平面図である。

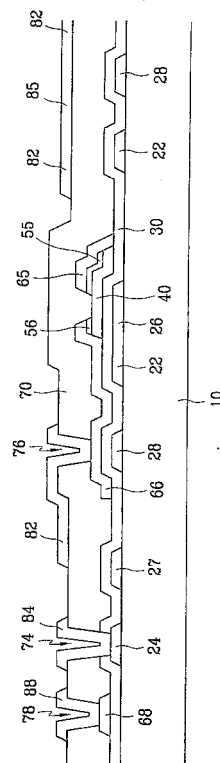
【図 1 8】本発明の第 4 乃至第 9 実施例による液晶表示装置用薄膜トランジスタ基板でデータ線連結部及びデータ線交差連結部を示した平面図である。

10

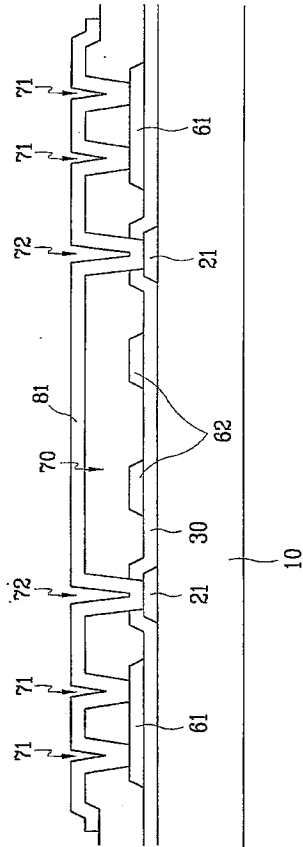
【図 1】



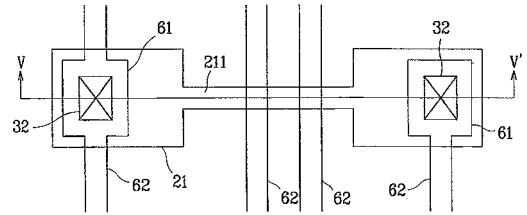
【図 2】



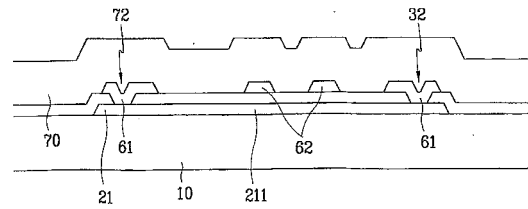
【図 3】



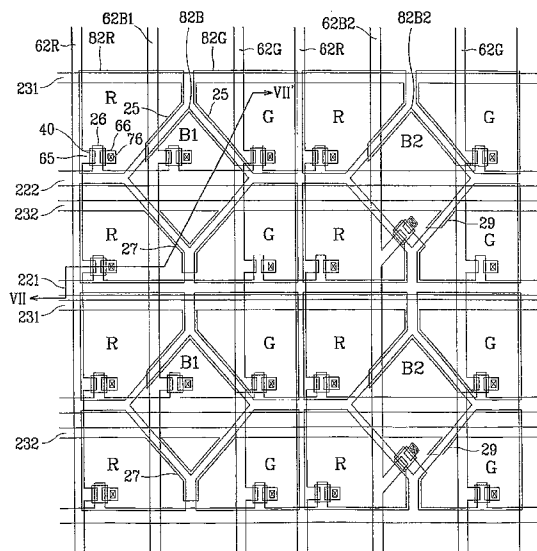
【図 4】



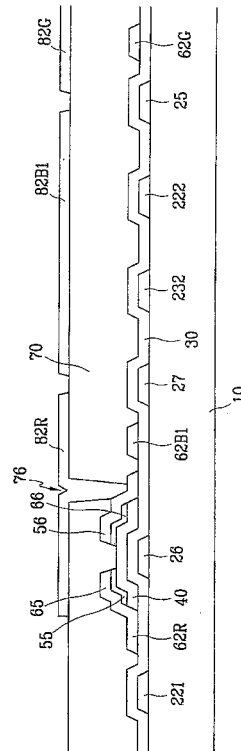
【図 5】



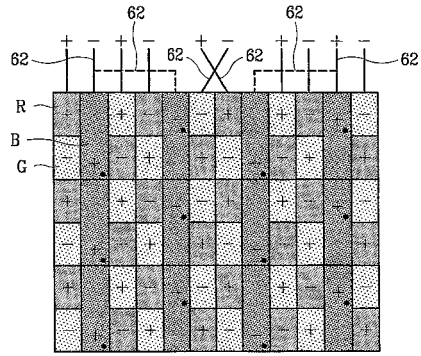
【図 6】



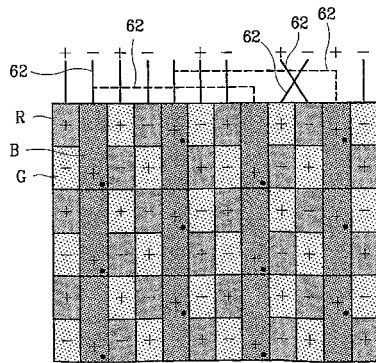
【図 7】



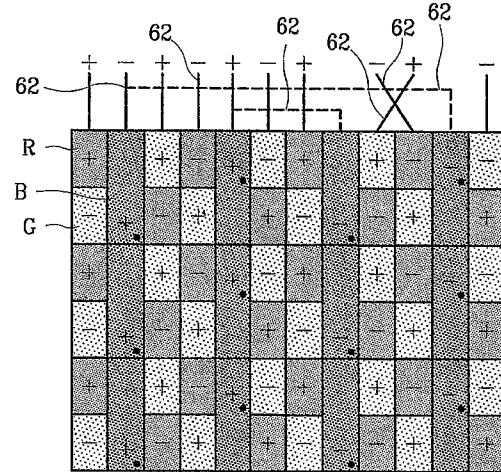
【図 8】



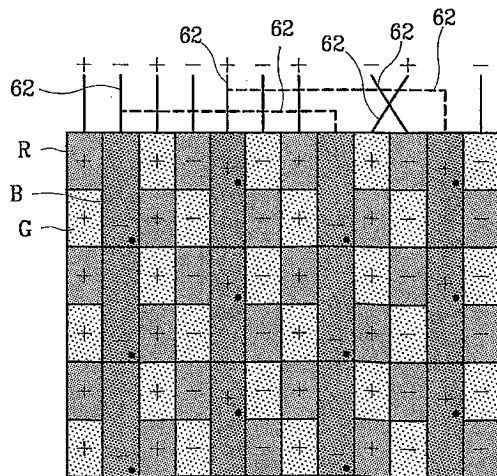
【図 9】



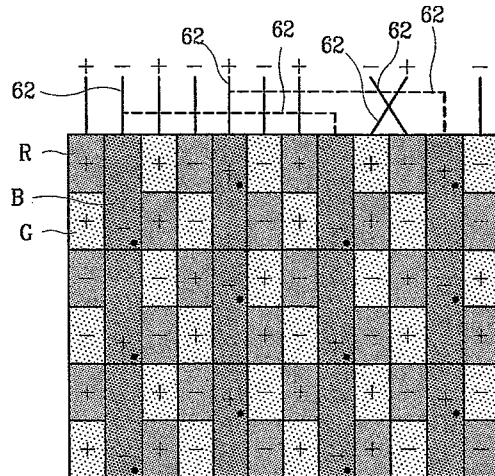
【図 10】



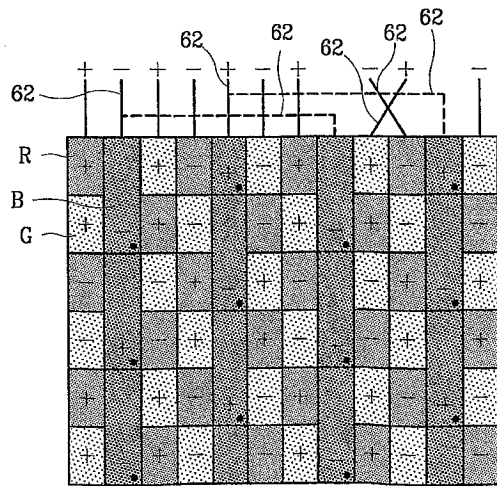
【図 11】



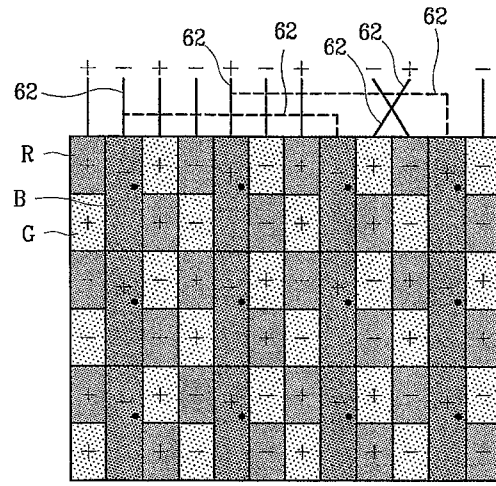
【図 12】



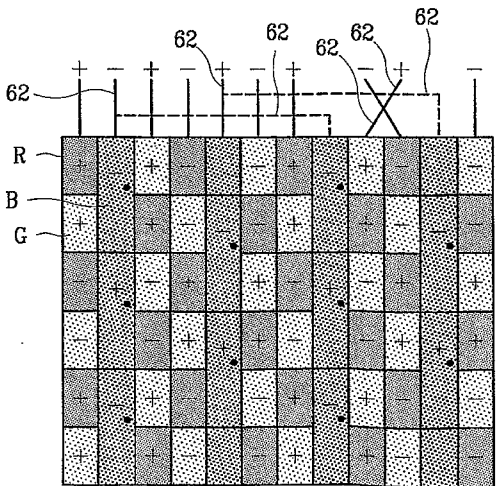
【図 13】



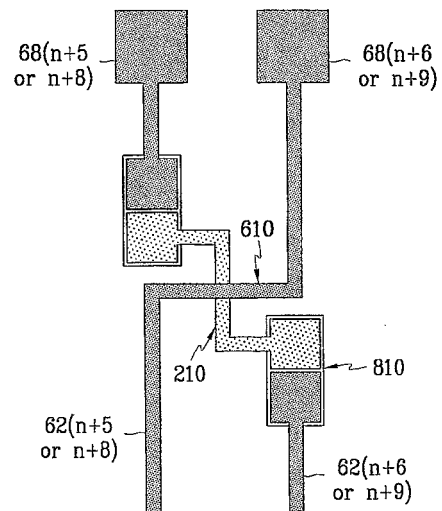
【図 14】



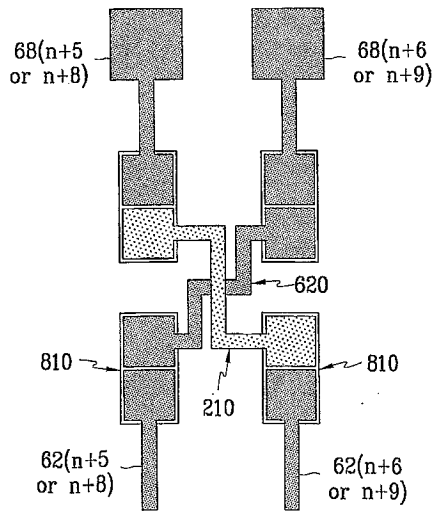
【図 15】



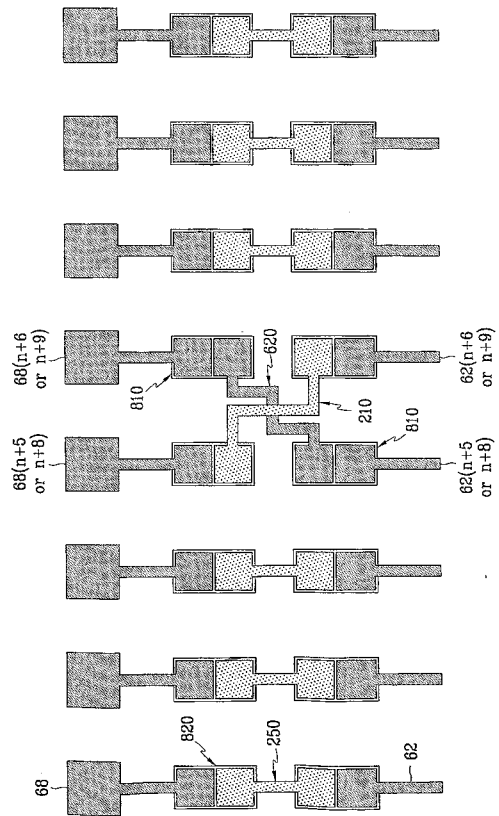
【図 16】



【 図 1 7 】





【 図 1 8 】



【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/KR02/00318

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER		
IPC7 G02F 1/136		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) IPC7 G02F, H01L		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched KR, JP : as above		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) PAJ "organic insulator" "color filter" "liquid crystal" "TFT" "dielectric property" "pixel"		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP60-102613 (SEIKO EPSON CO.) 06, Jun. 1985 see whole claims	1, 3-24
Y	KP 98-3745 (LG Electronic.Co. Ltd) 30, Mar. 1998 see whole documents	1
A	US 4,781,438 (NEC Co.) 01, Nov. 1988 See Claims and Drawings	1, 3-24
A	EP 617,310 A1 (SHARP KABUSHIKI KAISHA) 03, Nov. 1994 see whole documents	1, 3-24
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
<p>* Special categories of cited documents:</p> <p>"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance</p> <p>"B" earlier application or patent but published on or after the international filing date</p> <p>"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of citation or other special reason (as specified)</p> <p>"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means</p> <p>"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed</p> <p>"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention</p> <p>"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone</p> <p>"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art</p> <p>"&" document member of the same patent family</p>		
Date of the actual completion of the international search 30 AUGUST 2002 (30.08.2002)		Date of mailing of the international search report 30 AUGUST 2002 (30.08.2002)
Name and mailing address of the ISA/KR  Korean Intellectual Property Office 920 Dunsan-dong, Seo-gu, Daejeon 302-701, Republic of Korea Facsimile No. 82-42-472-7140		Authorized officer Jo, Kyoung Hwa Telephone No. 82-42-481-5767 

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No.

PCT/KR02/00318

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
JP60-102613	06 - 06 - 1985	None	
KP 98-3745	30 - 03 - 1998	None	
US 4,781,438	01 - 11 - 1988	US 4,368,523 US 4,589,733 US 4,743,099	11 - 01 - 1983 20 - 05 - 1986 10 - 05 - 1988
EP 617,310 A1	03 - 11 - 1994	None	

フロントページの続き

(51) Int.Cl.⁷

F I

テーマコード(参考)

G 0 9 F 9/35

(81)指定国 AP(GH,GM,KE,LS,MW,MZ,SD,SL,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,MD,RU,TJ,TM),EP(AT, BE,CH,CY,DE,DK,ES,FI,FR,GB,GR,IE,IT,LU,MC,NL,PT,SE,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,ML,MR,NE,SN, TD,TG),AE,AG,AL,AM,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BR,BY,BZ,CA,CH,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,DZ,EC,EE,ES,FI,GB,GD,GE, GH,GM,HR,HU,ID,IL,IN,IS,JP,KE,KG,KP,KZ,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LV,MA,MD,MG,MK,MN,MW,MX,MZ,NO,NZ,OM,PH,PL,P T,RO,RU,SD,SE,SG,SI,SK,SL,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VN,YU,ZA,ZM,ZW

(72)発明者 ホン, ムン - ピョ

大韓民国, キョンギ - ド, ソンナム - シティ, 4 6 3 - 7 8 1 ブンダン - グ, スネ - ドン, 4 0
1 - 2 2 0 2 プルン - マウル サンヨン アパート

(72)発明者 ホン, ワン - シック

大韓民国, ソウル 1 3 7 - 0 6 0, ソチョ - グ, パンベ - ドン, 1 0 3 8, 1 0 4 - 4 0 2 デ
ウ ヒョリョン アパ - ト

(72)発明者 ロー, ナム - ソク

大韓民国, キョンギ - ド, ソンナム - シティ, 4 6 3 - 0 5 0 ブンダン - グ, ソヒョン - ドン,
3 0 8, 6 0 7 - 7 0 3 ヒョジャチョン アパート

(72)発明者 チュン, キュハ

大韓民国, ソウル 1 3 5 - 7 7 6, カンナム - グ, デチ 3 - ドン, 7 - 1 2 0 7 サンヨン
アパ - ト

(72)発明者 チャイ, チョン - チュル

大韓民国, ソウル 1 2 1 - 7 6 5, マポ - グ, シンオンドック - ドン, 1 0 2 - 1 0 0 4, サ
ムスン アパ - ト

F ターム(参考) 2H091 FA02Y FA35Y FB08 FD02 FD04 GA02 GA03 GA13 LA15

2H092 GA13 GA20 GA23 HA04 HA05 JA24 JB02 JB52 JB54 JB57

KA05 KA18 KB04 KB13 KB24 MA07 PA06 PA08 PA09

5C094 AA31 AA41 AA42 AA43 BA03 BA43 CA19 CA24 ED03

专利名称(译)	液晶表示装置		
公开(公告)号	JP2005512154A	公开(公告)日	2005-04-28
申请号	JP2003551602	申请日	2002-02-26
[标]申请(专利权)人(译)	三星电子株式会社		
申请(专利权)人(译)	三星电子有限公司		
[标]发明人	ホンムンピョ ホンワンシック ローナムソク チュンキュハ チャイチョンチュル		
发明人	ホン,ムン-ピョ ホン,ワン-シック ロー,ナム-ソク チュン,キュハ チャイ,チョン-チュル		
IPC分类号	G02F1/1335 G02F1/1343 G02F1/1368 G09F9/30 G09F9/35		
CPC分类号	G02F1/133514 G02F2201/52		
FI分类号	G02F1/1343 G02F1/1335.505 G02F1/1368 G09F9/30.338 G09F9/30.390.C G09F9/35		
F-TERM分类号	2H091/FA02Y 2H091/FA35Y 2H091/FB08 2H091/FD02 2H091/FD04 2H091/GA02 2H091/GA03 2H091/GA13 2H091/LA15 2H092/GA13 2H092/GA20 2H092/GA23 2H092/HA04 2H092/HA05 2H092/JA24 2H092/JB02 2H092/JB52 2H092/JB54 2H092/JB57 2H092/KA05 2H092/KA18 2H092/KB04 2H092/KB13 2H092/KB24 2H092/MA07 2H092/PA06 2H092/PA08 2H092/PA09 5C094/AA31 5C094/AA41 5C094/AA42 5C094/AA43 5C094/BA03 5C094/BA43 5C094/CA19 5C094/CA24 5C094/ED03		
优先权	1020010073324 2001-11-23 KR 1020010079422 2001-12-14 KR		
其他公开文献	JP4195387B2		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

在根据本发明，在红色，绿色和蓝色像素的行方向的液晶显示器件上顺序排列，在列方向上交替排列的红色和绿色像素，相邻的红色的像素列的蓝色像素一个用于两个像素行中的每一个，并且与蓝色像素相邻的四个红色和绿色像素围绕蓝色像素布置并安排面对面。在横向方向上，形成分别为像素行布置的栅极线。在垂直方向上，数据线被绝缘并与栅极线交叉以传输数据信号，并且形成分别为像素列布置的数据线。像素电极和薄膜晶体管形成在每个像素中。在预定的像素单元中，连接到两个蓝色像素的数据线彼此连接。此外，像素电极与栅极线和数据线在彼此，由绝缘材料构成的保护膜顶部例如有机物质或的SiOC或具有的SiOF在它们之间形成一个低的介电常数。

